

リハビリの種 Re-NK 通信



チャリティーイベントにて

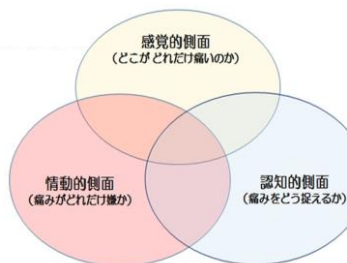
発達分野でご活躍されている一般社団法人 結色の一色翔太さん主催の、6月26日にビーコンプラザで行われた地域啓発チャリティーイベント「ゆいんち」にてRe-NKもブースを出店致しました。
ナガヨシ(株)さんと共に「歩容解析アプリ&リハビリ・介護相談」を行い、沢山の方に体験して頂きました。このイベントでは、阪神タイガースや日本代表女子ソフトボールのメンタルコーチもされていた大嶋啓介氏による講演会もあり、非常に面白い内容となりました。



痛みについて

慢性的な痛みには3つの側面がある。

慢性疼痛とは「治療に要すると期待される時間の枠を超えて持続する痛み、あるいは進行性の非がん性疼痛に基づく痛み」と国際疼痛学会で定義されていますが、わが国では明確な定義はまだなく、3か月以上続く痛みとすることが多いです。リハビリで関わる中でも長く痛みを訴え、それが生活に影響を及ぼす方は少なくありません。痛みには、一般的に怪我などによる感覚的な側面としてしか捉えられない事が多いですが、実は右図のように、情動的と認知的な側面が深く関与しています。例えば、痛みに関する考えに意識が没頭してしまい痛みを重大なものとしてとらえる方向に大きく傾いた状態から戻る事ができなくなり、気にすれば気にするほど大きくなる状態になる人（破局的な思考）がいます。そんな時に有効なのが、認知行動療法と言われています。



慢性疼痛は「精神的なもの」「大げさ」「多訴」などに対応されてしまいがちですが、この側面を知っているだけでも対象者を理解する第一歩となります。

認知行動療法は、痛みに対しての捉え方を修正する事により、痛みがあっても活動的でいられるという前向きな思考になるよう練習するためのアプローチです。痛みが実際に減る事もありますが、完全に痛みがなくなるというよりは、痛みへの認識を変える事が目的となります。

NEW !!

～ご案内～

福祉用具導入後3回までリハビリが**無料！！**

➡すでにご案内させて頂いた方もいると思いますが、6月より福祉用具業者ナガヨシさんで新たに福祉用具を導入した場合、初回アセスメントとその後の3回合わせて4回まで無料でRe-NKがリハビリを提供致します。

人と人、人とまち、人と作業を繋げる。

まずはお気軽にご連絡ください

☎ 090-5087-3813

別府市リハビリリンク

🔍 検索



Re-NK
SOLUTIONS FOR PEOPLE